

8月

- 1日 教養部「夏の公開講座」開始
 4日 オープンキャンパス(～5日)
 12日 ***プレスリリース** 中村哲也教授
 15日 ***プレスリリース** 黒柳秀人准教授
 21日 第1回TMDU「知の創造」若手コアセミナー
 25日 第6回国際サマープログラム2014 (ISP2014) (～28日)
 25日 歯学部オープンキャンパス
 27日 ***プレスリリース** 蘇原映誠講師
 29日 高大連携「茨城県立土浦第一高等学校(8月29日)、群馬県立前橋高等学校(11月11日)、千葉県立千葉高等学校(12月15日)、出張講義：12月3日)、筑波大学附属駒場高等学校(12月17日)」



オープンキャンパスでの模擬授業。

9月

- 4日 教養部「文化・芸術公開講座」
 10日 ***プレスリリース** 蘇原映誠講師
 16日 ***プレスリリース** 岡澤均教授
 17日 ***プレスリリース** 菅波孝祥特任教授
 17日 夏祭り
 18日 学位記授与式
 25日 実験動物慰霊祭



夏祭りでスイカ割りをする留学生。

10月

- 8日 ***プレスリリース** 小川佳宏教授
 P16参照
 8日 大学公開講座「健康を考える」開始 全6回
 10日 創立記念行事 記者懇談会
 10日 第9回四大学連合文化講演会
 14日 Health Sciences Leadership Program (HSLP) 開講式
 14日 日本スポーツ振興センターとの包括連携協定式
 15日 優秀若手研究者奨励賞授与式
 17日 再生医療支援人材育成ワークショップ「iPS細胞を医療につなぐ」
 17日 大学院入学式(留学生)
 18日 第63回お茶の水祭(～19日)
 19日 ホームカミングデイ
 23日 解剖体追悼式(於：築地本願寺)
 24日 第1回医学・歯学・工学連携セミナー
 25日 第15回体験型公開講座「健康寿命を延ばす 健康チェック」(～26日)
 30日 スポーツサイエンス機構発足式
 31日 ハロウィン(於：学長室、わくわく保育園)



知と癒しの庭の銘板。

11月

- 1日 (株) ADEKAによる寄附研究部門「脱細胞化再生医療材料学研究部門」開設
 7日 弥生会 事務系職員と現役職員の親睦を図る
 7日 ***プレスリリース** 篠崎昇平寄附講座准教授
 14日 ***プレスリリース** 上阪等教授
 21日 第2回医学・歯学・工学連携セミナー
 26日 ***プレスリリース** 相澤秀紀准教授
 26日 ***プレスリリース** 内田信一教授
 26日 第2回TMDU「知の創造」若手コアセミナー
 28日 難研40周年記念 第13回駿河台シンポジウム／第5回難治疾患共同研究拠点シンポジウム

12月

- 10日 ***プレスリリース** 岡澤均教授
 24日 クリスマスイルミネーション P21参照

1月

- 7日 ***プレスリリース** 内田信一教授
 20日 ご遺骨返還式及び感謝状贈呈式
 27日 第3回医学・歯学・工学連携セミナー

2月

- 4日 消防ヘリ連携訓練
 9日 ***プレスリリース** 高木正稔講師
 10日 餅つき大会(順天堂大学と合同の留学生交流)
 19日 地域医療懇談会
 20日 第4回医学・歯学・工学連携セミナー
 23日 ***プレスリリース** 田中光一教授

01 創立記念行事およびホームカミングデイ開催

2014年10月12日に創立86周年を迎えるにあたり、同月に創立記念行事とホームカミングデイを実施しました。

創立記念行事は大学構内と周辺道路の清掃を行う「マイキャンパスプロジェクト」で幕を開け、「癒しの緑づくりプロジェクト」では、吉澤学長が第12期生同期会から寄贈されたしだれ桜を植樹しました。M&Dタワーでは、名誉博士号の授与、永年勤続・学長賞・「やる気倍増プロジェクト」の表彰が行われました。夕刻からは、メディア関係者を招いた記者懇談会が開かれました。

ホームカミングデイでは、立体駐車場の屋上庭園の名称が学内公募により「知と癒しの庭」に決定したことを記念する式典が行われ、銘板が披露されました。午後からは、作詞家・作曲家・歌手である荒木とよひさ氏による講演「歌の力 言葉の力」が行われました。最後は、名誉教授や卒後20年目、30年目および40年以上の卒業生との懇談会が和やかに行われました。

第12期生同期会から寄贈されたしだれ桜の植樹。



荒木とよひさ氏による弾き語り。

未来の医療人育成に向けたご支援のお願い

本学は病気やケガに苦しむ人を一人でも多く救うため、様々な病気に対する治療法や治療薬の開発につながる研究および、世界中で活躍できる医療人の育成に尽力しています。これらの人材育成や研究活動を支えるご寄附および基金を企業や個人の皆様に募っております。医療の発展のために、皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

●東京医科歯科大学基金 東京医科歯科大学募金室
<http://www.tmd.ac.jp/kikin/>
 TEL: 03-5803-5009

02 難治疾患研究所創立40周年

1973年9月、難治疾患研究所が難治疾患の学理と応用の研究を目的として開設されてから40周年の節目を迎えました。7つの医学部附属研究施設の再編により誕生した研究所は17部門でスタートし、改組を重ねながら現在は3部門22分野で構成されています。設立以来の悲願であった研究所の一体化を実現するために、M&Dタワーへ

の集約を目指しています。

40周年を記念し、2014年11月28日に国際シンポジウムが鈴木章夫記念講堂にて開催され、国際的に第一線で活躍する研究者による研究成果の発表が行われました。また、3月には本誌の特集号として「難治疾患研究所40年史」が発行されました。



完成当時の難治疾患研究所(駿河台地区)。



国際シンポジウムで講演者に挨拶する吉澤学長。



1975年の難治疾患研究所(駿河台地区)竣工から門に掲げられている看板。



3月に刊行された難治疾患研究所40年史。

03 大型ヘリコプターの離着陸が可能に

医学部附属病院の屋上には救命救急活動用のヘリポートが設置されていますが、近年、東京消防庁のヘリコプターの大型化により、既存ヘリポートでは離着陸できないケースがありました。国の財政支援を受けた改修工事が2014年12月に終了し、本年2月に運用開始に伴う消防ヘリ連携訓練が実施されたことにより、大型ヘリコプターの離着陸が可能となりました。より多くの救急患者搬送に対応できるようになり、東京都災害拠点病院としてさらなる医療の質の向上を目指します。



東京消防庁が所有する最新の大型消防ヘリ「はくちょう」。



患者受け入れ訓練を行う救命救急センターのスタッフ。

Information

「東京医科歯科大学前」信号が登場

立体駐車場の完成に伴い、本郷通り沿いにある北門が駐車場入口になりましたが、北門前の信号機には名前がありませんでした。車で来学される方の利便性向上のため、2014年12月6日、信号機に「東京医科歯科大学前」の標識が設置されました。駐車場入口の目印としてご活用ください。



News

一瞬の思いを三十一文字に

分子発生学分野の技能補佐員、森中香織さんの歌が1月14日に皇居・宮殿で行われた「歌会始の儀」で披露されました。「本棚に百科事典の揃ひし日に父の戦後は不意に終はりぬ」。2万首を超える中から選ばれたこの歌は、亡き父の思い出を詠んだものだそうです。「自分を客観視すること、歌になる一瞬をとらえることを常に心がけています」と語ってくれました。



歌会始に向かう森中さん(左)と陪聴人で高校時代の同級生の早下上智大学学長(右)。